

太平洋岸自転車道ナショナルサイクルルート(NCR) 中部・日本風景街道連絡会

《太平洋岸自転車道(NCR)中部・日本風景街道連絡会の目的》

太平洋岸自転車道がナショナルサイクルルートに指定されました。課題は太平洋岸自転車道を走る国内外のサイクリストを迎える沿道地域の“おもてなし”（自転車文化）の醸成です。また、単に太平洋岸自転車道を迎えるだけでなく、地域の街道、脇道、枝道へ迎え入れ、沿道地域の魅力を満喫してもらい、結果的に諸々の波及効果が地域へ及びることが期待されています。

太平洋岸自転車道1480kmのうち真ん中の中部3県（静岡県、愛知県、三重県）が835km（約56%）を占め、自然、歴史、文化、暮らしの魅力に富んだ沿道地域が広がっています。

さらに、太平洋岸自転車道に接続、あるいは隣接する日本風景街道の登録ルートが7ルートあります。

太平洋岸自転車道と地域を結び牽引役として日本風景街道7ルートが担う意義、役割、効果は大きいと思います。

中部風景街道7ルートが連携、協力すればその効果はさらに大きなものになります。

「太平洋岸自転車道NCR 中部・日本風景街道連絡会」の意義・目的を理解し、連携・協力・協働して太平洋岸自転車道を内外に誇れるものにししましょう。

《中部・日本風景街道登録ルート》

- ◆ “なごみの伊豆 なごみの道”風景街道 静岡県伊豆半島全域 海岸線が同自転車道
- ◆ ぐるり富士山風景街道 富士山一周（静岡県・山梨県） 同自転車道と「ぐるり富士山」を結ぶ接続ルート
- ◆ 東海道「駿河2峠6宿風景街道」（静岡市と一部藤枝市） 海岸部と内陸の旧東海道が同自転車道
- ◆ 浜名湖サイクリングロード 浜名湖一周（浜松市・湖西市）一部が同自転車道 浜名湖への接続が容易
- ◆ 渥美半島菜の花浪漫街道（田原市） 太平洋岸が同自転車道
- ◆ きらり三橋志摩ゆうやけパール街道（志摩市） 志摩半島が同自転車道
- ◆ 日本風景街道「伊勢熊野みち」（尾鷲市、熊野市） 海岸部が同自転車道

《地域と結ぶ鉄道と船とバス》

先進地のユーロヴェロでは、公共交通機関との連携が重視されています。

直線、長距離の太平洋岸自転車道は二次交通の整備が不可欠です。

- ◆ JR各線 ◆ 伊豆急行 ◆ 伊豆箱根鉄道 ◆ 天竜浜名湖鉄道 ◆ 豊橋鉄道渥美線 ◆ 近畿日本鉄道
- ◆ 駿河湾フェリー ◆ 浜名湖遊覧船 ◆ 伊勢湾フェリー

交通機関により、自転車を持ち込む条件は異なりますが、サイクリストwelcomeの傾向にあり。



令和3年9月17日連絡会発足

連絡会による今後の活動

1. 太平洋岸自転車道のナショナルサイクルルート指定を受け、地域への誘導を図るため、太平洋岸自転車道と近隣のサイクルルートを**接続させるポイントとルート**を、関係者協議のもと地域の状況を踏まえつつ1～3つ、設定する。
2. 地域の取り組みとの連携深化を図るため、サイクルルートや接続ルートから地域の観光拠点、ゲートウェイ等へ引き込むための**アクセスルート**を設定する。
3. 近隣のサイクルルートとの**接続ポイントとルート**をまとめ、引き込む地域の拠点とともに、太平洋岸自転車道関係部署等へ情報提供を行うとともに、関係機関・団体の協力を得て、**国内外のサイクリストへの情報提供**を行う。
4. 日本風景街道の活動を通して、太平洋岸自転車道サイクルルートの**自然、歴史、文化、暮らしの魅力づくり**に努める。